

箱根土曜塾からのお知らせ No. 7

～「箱根土曜塾」保護者向け入試説明会について～

箱根土曜塾では、受講生の保護者に対して高校入試に関する情報等を提供する説明会を毎年実施しています。今年は10月9日に実施しました。



内容は、神奈川県高校入試の仕組みについてチェックテストを行い、解説を聞きながら理解を深めていくことができるものや、今年度の入試問題傾向などの話をしました。

保護者から受験生に対するサポートについての話では、生活習慣を朝型にする必要性や、起床時間を何時ごろにするのがよいのか、生活リズムの切り替えに要する期間の説明をしました。また、スマートフォンや携帯電話について、必要があれば、よく話し合ったうえで保護者が預かる等の対策が必要であること、食生活のサポートとしては、取り入れるとよい栄養素と食材についての解説をしました。さらに、面接シートの作成にあたっては保護者からたくさんのヒントを与えることができる、という話もしました。

参加された方にとって、入試に向けて役立つ情報が得られた、貴重な機会になったのではないのでしょうか。

箱根土曜塾についての詳細は、学校教育課まで！(☎85-7600)

箱根町『分離型』一貫教育のはなし

10月27日に町立3小学校の5・6年生の児童が箱根の森小学校に集まり、「箱根町小学校体育大会」を開催しました。

この大会は、今年で50回目を迎えた歴史のある大会で、昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としましたが、今年度は、来賓や保護者の方の参観をご遠慮いただいた中での開催となりました。

子ども達は、100m走・ソフトボール投げ・走り高跳び・走り幅跳びの4種目のうち、いずれか1種目に参加し、各校の代表による600m(150m×4人)リレーも行われ、児童一人ひとりが自分の持っている力を精一杯発揮して、頑張っている様子が伺えました。

また、各小学校の先生方が、事前の準備や当日の運営などを協力し合い、無事に大会を行うことができました。

町では、この大会を通じて、中学校で学校生活を共にしていく子ども達にとって、他校の児童と知り合い、刺激を受ける貴重な機会であると考え、先生方にとっても、他校の先生方と親睦を深め、園・小・中一貫教育を進めていく上で、お互いに顔の見える関係づくりの一助となる大切な機会と捉えています。

このような小学校間の交流を通じて、「横のつながり」が自然と育まれていくことも園・小・中一貫教育(分離型)の大事な取り組みの1つです。

箱根町小学校体育大会の様子(箱根の森小学校 グラウンド)



開会式



600mリレー

普通救命講習Ⅰ

日時

・令和4年1月18日(火)
・令和4年1月29日(土)
いずれも9時～12時

内容

AED(自動体外式除細動器)を用いた心肺蘇生法および止血法など

場所

消防本部体育訓練室
対象 町内在住(中学生以上)・在勤の方

定員

各10人(申込順)
その他 修了者には修了証を発行します。

なお、全ての受講者は同講習会受講にあたり「新型コロナウイルス感染症予防対策チェックシート」の提出をお願いします。

申込・照会先

消防署警備課(救急係)
☎8214511



「存じですか」

応急危険度判定

応急危険度判定とは、大地震があつた際にみなさんの安全確保のために被災した建築物の外観を調査し、危険性を判断するものです。

大地震の被害を受けた建築物は、余震による倒壊などで二次災害を引き起こす危険性があります。

こうした被害を防ぐため、災害対策本部の決定を受け、地震発生後に「応急危険度判定」を行います。

判定士の資格を持つ建築士などが建築物を調査し、当面の使用の可否を3段階で判定します。

調査が完了した建築物には、「調査済(緑色)」、「要注意(黄色)」、「危険(赤色)」の3種類のうちいずれかの判定標識を表示します。

※判定結果は、り災を証明するものではありません。

なお、判定士が活動を行う際には、腕章を着け、県が発行する認定証を携帯しています。

【判定標識】

調査済(緑色)

被災程度は小さいと考えられます



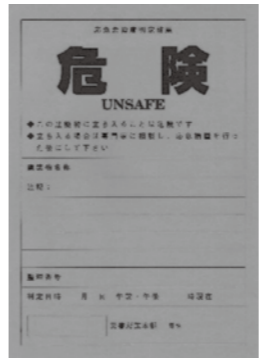
要注意(黄色)

立ち入る場合は十分注意してください



危険(赤色)

立ち入ることは危険です



照会先

都市整備課

☎8519566



「家庭教育を考える」
～地域でささえる・地域へつなぐ～

「ネット依存から子どもを守る」

最近、「子どもがゲームをやめない」「ネット依存ではないか」などの相談が多く寄せられています。全国学力・学習状況調査の結果でも、町の子どもたちがゲームに費やす時間は全国平均を大きく上回り、ゲームとの付き合い方は町全体の課題であると考えています。

ゲームで得られる「勝った」という快感は、アルコール、薬物で得られる快感と同じくらいであることが現在の研究で分かっています。ネット依存になると、体や心といった健康面や、家族や社会といった人間関係に問題が起こります。そうならないために、インターネットに関するルール作りをすることが大切です。

ルール作りのポイントは次の通りです。①親の名義で購入し、子どもに貸し出していることを明確にする。②使用時間、使用場所、使用金額を決めて、書面に残し、目に付くところに貼る。③ルールは親子一緒に決めて、子どもだけでなく親も守る。さらに、ネットの危険性について家族でよく話し合うことも大切です。

家庭内でルールを設定することが難しい場合は、教育相談センターに相談してください。

箱根町教育相談センター ☎85-7776

照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85-7601

